

【機密性2 完全性2 可用性2】

倫理委員会議事要旨

1 日 時 令和7年11月17日(月) 15:15~15:40

2 場 所 中会議室(1)

3 出席者 ○自然科学系委員

(医 学) 坂井 副院長(委員長)

遠藤 小児神経科医長(副委員長)

木村 統括診療部長

(看護学) 西前 看護部長

(薬 学) 増本 薬剤部長

○人文・社会学系委員

(一 般) 頼本 事務部長

河本 企画課長

西谷 管理課長

(法 曹) 板野 内部委員

(倫 理) 太田 外部委員

平岡 外部委員

本保 外部委員 ※【欠】は欠席

◇記録・・・ 庶務班長

4 議事要旨

【出席人数について】

(内A) 本日は委員12名が出席していますので、本委員会は成立しています。

【前回の議事要旨確認について】

(内A) 前回の議事要旨確認は、平岡外部委員と河本内部委員にお願いします。

****前回の議事要旨が承認された****

【臨床・研究倫理審査の申請について】

令和7年度 受付分

受付番号	職 名	氏 名	研 究 課 題 名
38	脳神経内科医長	原口 俊	パーキンソン病をはじめとする神経筋疾患臨床検体の解析(遺伝子, 蛋白, 小分子など)研究
39	脳神経内科医師	麓 直浩	経鼻経管栄養や中心静脈栄養輸液を希望しない患者へのルート確保困難時のソルデム3A 輸液の皮下注射について
40	理学療法士	大松 佑也	身体機能及び精神状況の評価導入
41、42	理学療法主任	石井 達也	リーダーシップ理論に基づく評価ツールの作成および信頼性の検討、当院にて作成したリーダーシップ理論に基づく評価ツールの使用報告
43	療養介助専門員	佐野 祐子	気分転換活動を増やし、脱衣行為の減少を目指して
44	療養介助専門員	早川 拓海	強度行動障害を有する患者の拘束解除に向けた取り組み
45	看護師	安倍 七海	死に直面し混乱状態にあるALS患者への関わり
46	副院長	坂井 研一	慢性期神経筋病棟疾患の中耳炎について

(内A) 38番は特に問題は無いので迅速審査とした。39番は、保険適用外とはなるが一般的に良く行われている手技なので迅速審査とした。40番は特に問題が無いので、迅速審査とした。41番は、患者に直接関係が無いため特に問題なしとして、迅速審査とした。42番も同様の理由で、迅速審査とした。43番は学会への報告ということで、また患者に対して特に問題は無いので、迅速審査とした。44番も学会への報告ということで、迅速審査とした。45番も学会への報告ということで、患者に関しては過去の振り返りなので、迅速審査とした。46番も患者へは特に問題が無く、過去の振り返りとなるので、迅速審査とした。
以上、質問等あればお願いします。

(外B) 45番について。患者は余命について、どのように知ったのか。

(内A) SNSの情報等からだ、概ね余命3年としている。自己判断で後2年と計算したのではない。余命の判断は難しい。中々余命は分かるものではない。

(内J) 41、42番について。研究結果の公表とあるが、こういった場で公表するのか。

(内A) 国立病院機構が主催の総合医学会である。

****承認された****

【伝達事項等】

【その他】

【本日の議事要旨確認について】

(内B) 本日の議事要旨確認は、太田外部委員と板野内部委員にお願いします。

****その他は特に意見なし****

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

・次回の開催日時 → 12月15日(月) 15時～(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名〔 太田 浩司 〕

内部委員署名〔 板野 二郎 〕